

技と心をチャレンジドに伝える

「挑戦 (challenge) する使命や才能を与えられた人」を語源とするチャレンジド (障がい者)。
このチャレンジドからプロのパティシエを輩出したいという想いから誕生した
神戸スイーツ・コンソーシアム (KSC)。日清製粉 (株) は、このプロジェクトの主旨に賛同し、
社会福祉法人・行政・メーカー・卸売業などさまざまな支援者とともに、KSC に協賛しています。



日本で初めての試みがスタート

KSC は、「スイーツの世界で活躍するチャレンジドを生みだそう!」を合言葉に、社会福祉法人プロップ・ステーションの呼びかけのもと、日清製粉 (株)、(株) 日東商会 (製菓・製パン原材料卸)、一流パティシエ、行政など業界の垣根を越えたメンバーがパートナーシップを組み、2008 年 6 月に洋菓子発祥の街と言われる神戸で発足しました。

2009 年 6 月、開催地を東京に移し、プロのパティシエを目指す熱意あるチャレンジドを新たに 8 名迎えて、半年間で計 6 回の講習を受講する「KSC in 東京」がスタートしました。

チャレンジドと社会を小麦粉でつなぐ

お菓子づくりに欠かさない小麦粉を扱う日清製粉 (株) は、原材料を提供する以外にも、講師になってくださる一流パティシエや受講生が作業しやすい環境を整える裏方として、会場や技術スタッフを提供しています。あらゆる食品に姿を変えていく原材料としての小麦粉が、チャレンジドと社会をつなげる役割となることを目指しています。

すでに「KSC Vol.1」を受講し終えた第一期生のなかには、将来自分の喫茶店を持ちたいという夢を抱きながら、ここで習得したお菓子をお客様に提供しているチャレンジドもいます。今後も日清製粉 (株) は、KSC のパートナーシップの一員として、本業を通じてパティシエの輩出を支援していきます。



1



2



3

1 7月に開催された2回目の講習では、ムースに挑戦しました。 2 サポートスタッフとして参加した社員もチャレンジドを陰で支えています。 3 パティシエ 八木氏の教えのもと、熱心に実技に取り組むチャレンジドたち。